

# 明石駅前立体駐車場の管理運営状況報告(2022年度)

施設所管課	都市局道路安全室交通安全課
-------	---------------

## 1 指定管理者

- (1) 指定管理者 タイムズグループ（代表団体：タイムズ24株式会社）
- (2) 指定期間 2022年4月1日～2023年3月31日
- (3) 管理体制 2勤務体制【責任者1人、担当者1名】

## 2 評価項目

### (1) 顧客満足度

①アンケート調査等の結果 ※2年程度を記載

<利用者アンケート（2022.12月～2023.1月実施）> 駐車場利用者対象（回答数200）

質問項目	2021年度					質問項目	2022年度				
	満足	やや満足	普通	やや不満	不満		満足	やや満足	普通	やや不満	不満
使いやすさ	0.5%	6.4%	90.9%	1.8%	0%	使いやすさ	4.0%	26.0%	61.5%	5.0%	0%
職員の対応	1.9%	16.4%	83.6%	0%	0%	職員の対応	0%	8.5%	90.5%	0%	0.5%
駐車料金	0.5%	0%	94.5%	4.1%	1.4%	駐車料金	0%	1.0%	93.9%	3.5%	0.5%

※回答なし分は、上記結果から除外しています。

### ②利用者からの主な要望とその対応等

- ・（提携先である）魚の棚商店街で食事をしたのにサービス券がもらえなかった。  
⇒広告等周知と連携強化を一層強めていきます。
- ・トイレをすべて様式にしてほしい（複数の依頼あり）。  
⇒前年も予算要求するも否決。今後も引き続き予算要求予定。
- ・電子マネーが使えるようにしてほしい。  
⇒精算機の入替に伴い、対応済みです。

### (2) 事業達成度

#### ①事業・業務の実施状況

運営業務	・営業時間、利用料金等の提案事項を実施し、明石市立自動車駐車場の設置及び管理に関する条例に基づいた適正な運営管理を行った。
維持管理業務	・設備等の維持管理については、業務従事者による日常点検を実施し、法定点検・月例点検は専門業者により年度当初の計画どおり適正に行った。
実施事業	・精算機の入替により、電子マネー決済への対応。 ・カーシェアリング事業の継続 ・TBCカード、タイムズクラブによる顧客獲得
修繕業務	◎実施件数21件（以下、主なもの） ・給気ファンの更新 ・精算機の載替

②施設等の利用状況 ※3年程度を記載

実施状況(実績)	2020年度	2021年度	2022年度
利用台数	234,836台	233,530台	242,554台
営業日数	365日	365日	365日
1日平均台数	643台	632台	665台

(3) 事業収支 ※3年程度を記載

①収支状況

(単位：千円)

項目		2020年度	2021年度	2022年度
<b>収入合計(A)</b>		<b>30,760</b>	<b>32,621</b>	<b>51,794</b>
内訳	指定管理料	30,130	32,472	57,052
	利用料収入			
	実施事業収入	367	369	
	精算返戻金	263	△220	△2,448
	その他収入			△2,810
<b>支出合計(B)</b>		<b>31,284</b>	<b>33,415</b>	<b>53,107</b>
内訳	人件費	4,934	4,934	5,031
	管理費(事務費、物件費、 一般管理費を含む)	20,460	19,918	23,229
	負担金	132	130	150
	実施事業費	495	449	238
	修繕費	2,627	4,836	21,365
	券類作成費	2,636	3,144	3,086
	その他支出		4	8
<b>収支(A-B)</b>		<b>△ 524</b>	<b>△ 794</b>	<b>△ 1,313</b>

②市の使用料等の収入状況

(単位：千円)

項目	2020年度	2021年度	2022年度
使用料収入	89,714	89,611	101,618

3 その他評価の参考となる特記事項

- ・ 駐車場機器にタイムズ仕様を導入することで、駐車場の空き状況の確認、クレジット利用、電子マネー決済等施設利用者の利便性向上に努めている。
- ・ インターネットを活用し駐車場の位置情報、満空情報の配信を行い利用促進に努めている。
- ・ 従事職員に対する接遇、個人情報等の複数の研修を実施して、顧客満足度向上に努めている。
- ・ カーシェアリング事業を実施することで環境保護、市民サービスの向上に努めている。

4 所管課総合評価

- ・ アンケート結果について、概ね良好な結果を確認しており、適正な管理運営が実施されている。
- ・ 設備等の保守・点検業務については、年間スケジュールのとおり実施。修繕については、給気ファンの更新や精算機の載替を行い、施設環境の整備や利便性の向上に努めた。
- ・ 使用料収入については、新型コロナウイルスの影響を受ける以前の業況に復調傾向にあり。
- ・ 収支状況については、エネルギーや券類、人件費の高騰の影響を受け悪化。

以上のことから2022年度において、適正な管理運営が行われていると判断する。